

部局名	産業活力部	所属名	農政課	所属長名	山本 良一	電話	483-1151 内線3561
-----	-------	-----	-----	------	-------	----	-----------------

## 1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3804	事務事業名称	環境保全型農業推進対策事業				短縮コード	経常	臨時	3804		
予算区分	会計	01	一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	園芸農産業費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等		八千代市園芸用廃プラスチック処理対策推進事業補助金交付要綱							
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
園芸用廃プラスチック処理対策推進事業により、園芸農家から排出する園芸用廃プラスチック類について、適正処理による農村環境の保全と生産農家の健全な発展を図る。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱 (章)	05	産業活力都市をめざして					
農村環境保全という観点から今後益々農家要望が増大する。					大項目 (節)	01	農業					
					中項目	01	農業					
					小項目 (施策)	05	環境にやさしい農業の推進					
					細項目	02	環境保全型農業技術の導入と実用化					
						03	農業用廃棄物の適正処理とリサイクル					
				実施計画の計画事業								
計画事業の位置付けの有無			<input type="checkbox"/>	計画事業期間	～		計画事業費	千円				

## 2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	農家(野菜・果樹・施設園芸), 園芸用廃プラスチック処理対策推進事業(八千代市農業用廃プラスチック対策協議会)。						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	<p>※平成22年度に実際に行ったこと: 園芸用廃プラスチック処理対策推進事業により、園芸農家から排出する園芸用廃プラスチック類の適正処理による農村環境の保全と生産農家の健全な発展を図る事業に対して補助を行った。</p> <p>※平成23年度に計画していること: 園芸用廃プラスチック処理対策推進事業により、園芸農家から排出する園芸用廃プラスチック類の適正処理による農村環境の保全と生産農家の健全な発展を図る事業に対して補助を行う。</p>						
意図 (何を狙っているのか)	・農村環境の保全						
ねらい (上位施策の意図)	入力対象外						
区分	指標	対象	単位	21年度	22年度		23年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	農家	戸数	941	941	941	941
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	園芸用廃プラスチック類回収量	トン	12	15	15.79	15
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	園芸用廃プラスチックリサイクル工場に搬入した農家戸数	戸	70	70	70	70
	指標2						
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3804	事務事業名称	環境保全型農業推進対策事業			所属名	農政課
	単位	21年度		22年度		23年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費(A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0
		県	千円	114	142	142	142
		地方債	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	214	260	254	242
		その他	千円	0	0	0	0
主な事業費の内訳		補助金328千円		普通旅費13千円, 使用料及び賃借料5千円, 補助金384千円		普通旅費12千円, 補助金384千円	補助金384千円
人件費(B)		千円	2,003.9	1,921.5	1,366.4	1,281	
トータルコスト(A)+(B)		千円	2,331.9	2,323.5	1,762.4	1,665	

### 3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	環境保全型の農業を推進していくために必要である。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	環境保全型の農業の推進を図るために継続的に行う必要がある。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	補助事業であるため。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	園芸農家が、農村環境の保全に取り組む事業であるので目的に適合している。			
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある	農村の環境保全の推進を図るための補助事業であるが、回収・運搬方法は現在取りうる最良の方法をとっているうえ、処理料金は設定されており、有効性、効率性の向上は考えにくい。			
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	2			実施主体(所管部署)		
<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し						
<input type="checkbox"/> 上記以外の方法						
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある					
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	3804	事務事業名称	環境保全型農業推進対策事業			所属名	農政課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			野焼き、不法投棄の防止、リサイクル社会の構築という環境保全の観点から今後も継続していく。																					
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	処理する重量に比例して拠出する金額も上下する。農家数は減少傾向にあるが、環境意識の高まりにより処理量は増えていく。	
		経費																									
		削減	不変	増加																							
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	不変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
都市化に伴い、園芸用廃プラスチックの野焼き等の苦情があるため、農村環境の保全に取り組む本事業は継続すべきである。	

所属長コメント	農村環境の保全に取り組むことは、今後もさらに重要度が増すことから、事業を進めていく。	
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。